

2015年6月4日

各大学長殿
関係学部長殿
関係機関長殿

獨協大学法学部長
山田 恒久

全学共通カリキュラム外国語科目群「英語」部門担当特別任用教員の公募について（案）

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、このたび獨協大学法学部総合政策学科では、下記の要領で、本学全学共通カリキュラム外国語科目群「英語」部門（「備考①」を参照ください）を担当する特別任用教員を募集いたします。つきましては、貴学又は貴機関のお心当たりの方にご周知いただけますようお願い申し上げます。

敬具

記

1. 職位 特別任用講師（「特別任用教員」については、「備考②」を参照ください。）
2. 採用人数 1名
3. 応募資格

- ①大学院修士課程以上を修了し、大学又はそれに準ずる機関での教育および研究歴を有する方。
- ②英語教育学又は応用言語学を専門とし、大学英語教育プログラム開発に熱意と創意を持っている方。
- ③日本語を母語とし、すべて英語で授業が行える英語運用力を有する方（英語圏の大学への正規留学経験がある方が望ましい）。又は、英語を母語とし、学生相談と学内業務が行える日本語運用力を有する方。

4. 所属及び担当科目 所属は法学部総合政策学科となるが、全学共通カリキュラム外国語科目群「英語」部門担当者会議の構成員となり、同「英語」科目（Academic Reading Strategies, Academic Writing, Academic Listening Strategies など）を担当し、英語部門のカリキュラム運営と開発に携わります。週4日出校。

5. 着任予定日 2016年4月1日

6. 応募手続
書類

以下の書類のうち、②と③は本学所定様式にご記入ください。様式は本学ホームページからダウンロードできます。

<http://www.dokkyo.ac.jp/contents/recruit/index.htm>

- ①カバーレター（e-mail アドレス、過去の担当科目・使用教材一覧を記載）
- ②履歴書（写真貼付）
- ③研究・教育業績一覧表
- ④代表的な論文2点（修士論文を除く）の抜刷り又はコピーと、それぞれの論文を日本語と英語で要約したもの
- ⑤大学英語教育についての抱負を、日本語と英語で、A4用紙各1枚程度に実績に基づいて具体的に記したもの
- ⑥最終学歴の教育機関から発行された学位記、修了証書などのコピー
- ⑦英語運用力または日本語運用力を証明する書類のコピー（TOEIC、TOEFL、日本語能力検定試験正規スコアなど）

期 限
宛 先

2015年9月12日(土)必着
〒340-0042 埼玉県草加市学園町1-1
獨協大学法学部長室宛て

なお、封筒に『全カリ「英語」部門担当特任教員応募書類』と朱筆のこと。応募書類は原則として返却いたしません。返却ご希望の方は、切手を貼った返信用封筒を同封してください。

7. 選考方法 書類選考の上、面接および模擬授業(9月26日(土)予定)を実施します。(交通費は支給いたしません。)
8. 選考結果の通知 選考手続きが終了次第、本人に通知します。なお、応募者のプライバシーは厳守し、提出された書類は選考以外の目的には使用いたしません。
9. 任用期間 2年間。審査の上1回限り更新可。2期目は最長3年間。
10. 処遇 給与については、「備考③」をご参照下さい。個人研究費は年間410,000円を支給します。研究室を貸与します。
11. 問合せ先 全学共通カリキュラム外国語科目群「英語」部門担当者会議代表
辻田 麻里(外国語学部専任講師) e-mail: tmari@dokkyo.ac.jp

備 考

①全学共通カリキュラム外国語科目群「英語」部門は、外国語学部(ドイツ語学科・フランス語学科)、経済学部(経済学科・経営学科・国際環境経済学科)、法学部(法律学科・国際関係法学科・総合政策学科)の学生を対象とし、「一般学術目的の英語」を目的とするコーディネートされた英語教育プログラムである。

②「特別任用教員」とは、任用期間および職務内容等を個別の労働契約に定めて任用する本学の教員をいう。今回の募集は、外国語科目担当の特任教員に関して行われるものである。職務内容は、教授会や委員会等の大学運営に関する義務は負わないが、教育上の義務を負い、授業のほか学生相談、教材開発、シラバスの作成等の事項を行う。

③本俸は専門的業務経験年数に応じ、特任講師は3号俸又は4号俸が適用される。授業は週6コマを基準とし、専門的業務経験年数が8年以上12年未満で350,000円(3号俸適用者)もしくは8年未満で300,000円(4号俸適用者)となる。増コマ1コマにつき月額23,100円が支給される。担当コマ数は平均8コマで、上限10コマとする。

本学ホームページの「教員・職員公募」もご覧ください。

<http://www.dokkyo.ac.jp/contents/recruit/index.htm>

以上